

# ハヤヨミ！ 看護政策 No.408

都道府県看護協会長 様  
本会職能委員 様

日本看護協会 広報部  
2023年11月20日



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

## 障害福祉サービス報酬改定について議論 — 障害児支援部会 —

### 公開可

#### ◎障害福祉サービス等報酬改定について議論

#### 障害児支援部会

10月30日に障害児支援部会が開催され、令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に向けた、厚生労働省とこども家庭庁合同の報酬改定チームによる議論の状況について報告。

山本副会長は、医療的ケア児への支援の促進を図る観点から①看護小規模多機能型居宅介護（以下、看多機）の共生型サービスへの評価拡充や看護体制への加算の検討②看多機による共生型サービスおよび医療型短期入所における送迎加算の評価③自宅訪問の利用開始に当たって、アセスメントや環境調整など手厚い支援に見合う短期利用加算の引き上げの必要性について意見を述べた。他の構成員からも同様の意見が挙げられた。

今後は、年度末までの報酬改定案取りまとめ・通知などの発出に向けて、年内に報酬・基準に関する基本的な考え方の整理が行われる予定。（執筆：井本常任理事）

#### ◎令和6年度介護報酬改定に向けて、訪問看護など議論

#### 介護給付費分科会

11月6日に介護給付費分科会が開催された。令和6年度介護報酬改定に向けて、①訪問介護・訪問入浴介護②訪問看護③訪問リハビリテーション④居宅療養管理指導⑤居宅介護支援・介護予防支援⑥介護人材の処遇改善等⑦複合型サービス（訪問介護と通所介護の組合せ）について議論された。

田母神常任理事は②について、論点で示された「専門的なケアのニーズが高い利用者への対応」に関しては、事務局の対応案に示された専門性の高い看護師（診療報酬の専門管理加算と同じ領域）によるケアとともに、認知症や摂食嚥下障害などについても、さらに質の高いケア提供に向け認定看護師などの評価を求めた。この他「看取り体制の強化」「訪問看護における持続可能な24時間対応体制の確保」「円滑な在宅移行に向けた医療と介護の連携」の各論点について、重点的なケア提供への評価が示され、賛意を述べた。

⑥については、介護職員の処遇改善の他、在宅・介護領域における看護職員の人材

＜お問合せ先＞ 日本看護協会 広報部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 電話：03-5778-8547 FAX：03-5778-8478

Eメール koho@nurse.or.jp ホームページ <https://www.nurse.or.jp/>

確保に向けて、看護職員の処遇改善を別途検討することを求めた。(執筆：田母神常任理事)

「ハヤヨミ！看護政策」は、看護政策関連の情報や本会の動きを、都道府県看護協会の皆さまと本会職能委員の皆さまにお伝えするものです。内部活用を基本としていますが、中見出しに記載している「◎」は公開可能な内容、「■」は公開をお控えいただきたい内容です。情報の取り扱いには、ご留意いただくようお願い申し上げます。